



2024年3月期 決算説明会
FISCAL YEAR MARCH 2024 FINANCIAL RESULTS



2024年5月10日
マツダ株式会社

本日の説明内容

- **決算総括**
- **2024年3月期 実績**
- **2025年3月期 見通し**
- **まとめ**

決算総括

決算総括

- 2024年3月期実績
 - 対前年で増収増益。売上高、営業利益、当期純利益は過去最高
 - グローバル販売は、対前年で増加
特に、米国・メキシコは過去最高*の販売台数を達成
 - 生産は、アラバマ工場の2直化等で北米地域の工場の稼働率は上昇
外部要因により安定操業が困難な状況があったが、対前年で増加
 - 品質問題により下期の生産台数を減産も、徹底解決に取り組み
- 2025年3月期は、グローバル販売台数は、前期から13%増加の140万台、
営業利益は2,700億円と最高益更新を目指す

2024年3月期 実績

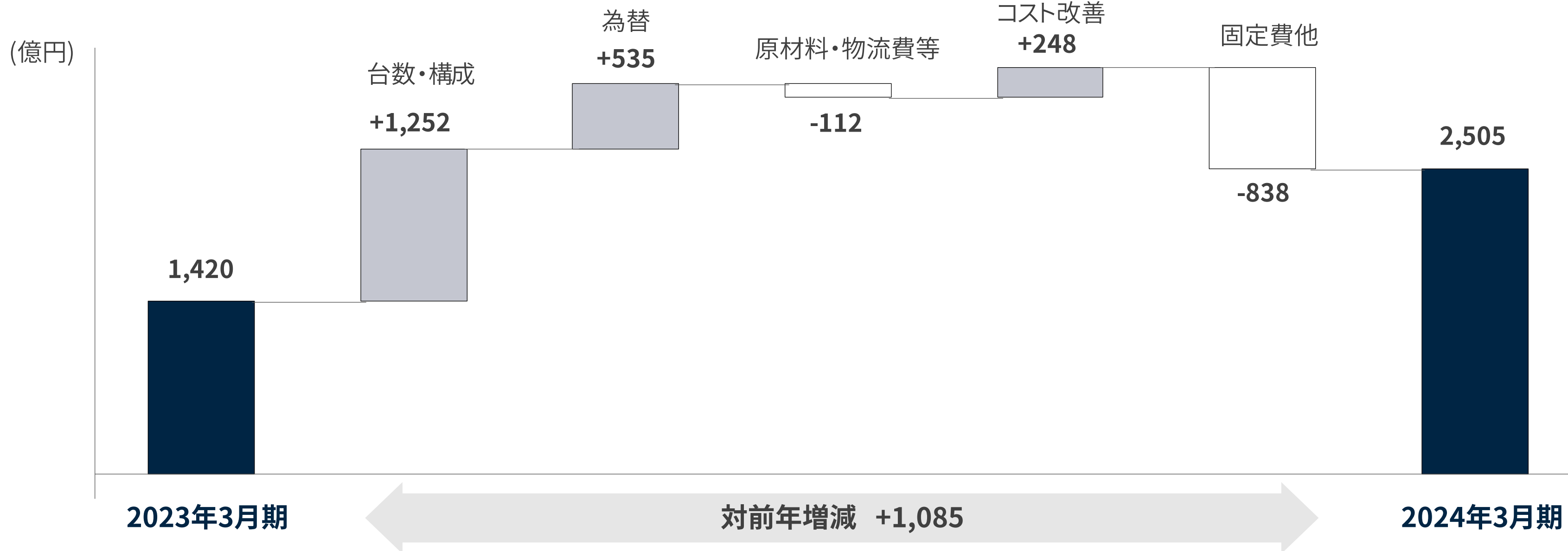
2024年3月期 台数実績

(千台)	2023年3月期		2024年3月期		対前年増減		対11月公表増減
	通期	通期	通期	通期	通期	通期	通期
生産台数*	1,135	1,219	+84	+7%	-		
グローバル販売台数							
日本	165	160	-5	-3%	-16		
北米	407	514	+108	+26%	-23		
欧州	160	180	+20	+13%	-12		
中国	84	97	+12	+15%	+5		
その他市場	294	289	-5	-2%	+1		
合計	1,110	1,241	+131	+12%	-46		
米国	301	375	+74	+25%	-14		
オーストラリア	91	98	+7	+8%	-1		

2024年3月期 財務指標

(億円)	2023年3月期		2024年3月期		対前年増減		対11月公表増減
	通期	通期	通期	通期	通期	通期	通期
連結出荷台数 (千台)	1,059	1,202	+142	+13%	-18		
売上高	38,268	48,277	+10,009	+26%	+277		
営業利益	1,420	2,505	+1,085	+76%	+5		
経常利益	1,859	3,201	+1,342	+72%	+661		
当期純利益	1,428	2,077	+649	+45%	+377		
売上高営業利益率	3.7 %	5.2 %	+1.5 pts		0 pts		
EPS (円)	226.7	329.6	+102.9		+59.8		
為替レート (円)							
USDドル	136	145	+9		+4		
ユーロ	141	157	+16		+6		
タイバーツ	3.84	4.11	+0.26		+0.16		
メキシコペソ	6.90	8.35	+1.45		+0.33		

2024年3月期 営業利益変動要因(対前年比較)



台数・構成	+1,252	為替	+535	原材料費・物流費等	-112	固定費他	-838
台数構成・価格	+1,900	USD	+160	原材料費	-326	研究開発費	-183
販売奨励金	-680	EUR	+322	物流費	+214	減価償却費	-73
その他	+32	AUD	+35			品質関連費用	-338
		THB	-130			広告宣伝費	-137
		MXN	-59			その他	-107
		その他	+207				

2025年3月期 通期見通し

トップラインの成長に向けた取り組み

- ラージ商品4車種のフルラインアップによる販売増
- CX-50は今期ハイブリッドモデルを導入、ハイブリッド需要に応え販売増に貢献
- アラバマ工場とメキシコ工場からの供給増により北米の台数成長をサポート



「MAZDA CX-60」



新型「MAZDA CX-70」



新型「MAZDA CX-80」



「MAZDA CX-90」



「MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV」



「MAZDA CX-50」

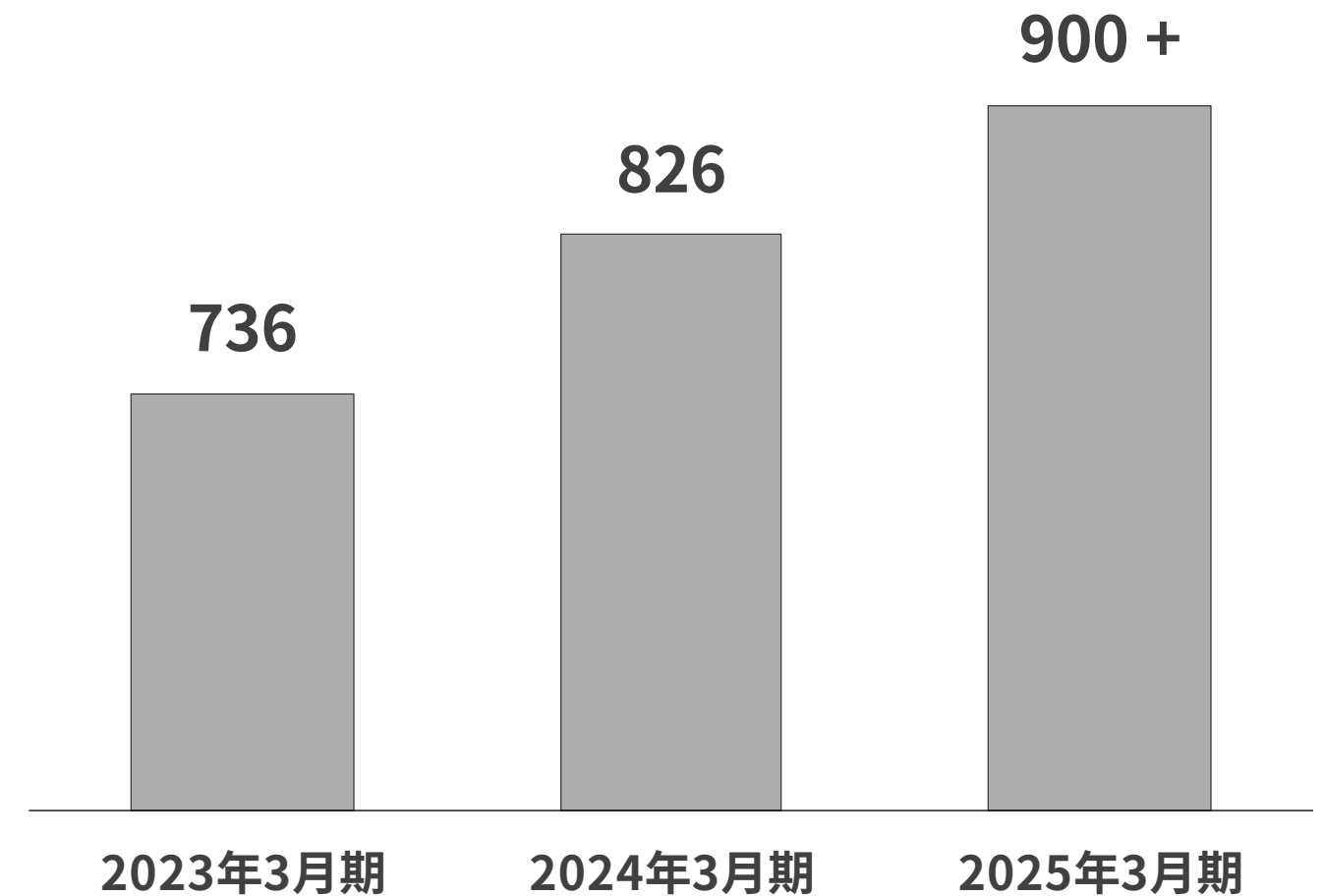
トップラインの成長に向けた取り組み

- 米国の新世代店舗数は2024年3月末時点300店舗以上を達成
今後さらに70店舗以上が転換予定
- 新世代店舗1店舗当たりのスループットは着実に改善
2025年3月期は900台以上の達成にチャレンジ



米国 新世代店舗平均スループット

(1店舗当たり年間販売台数)



2025年3月期 台数見通し

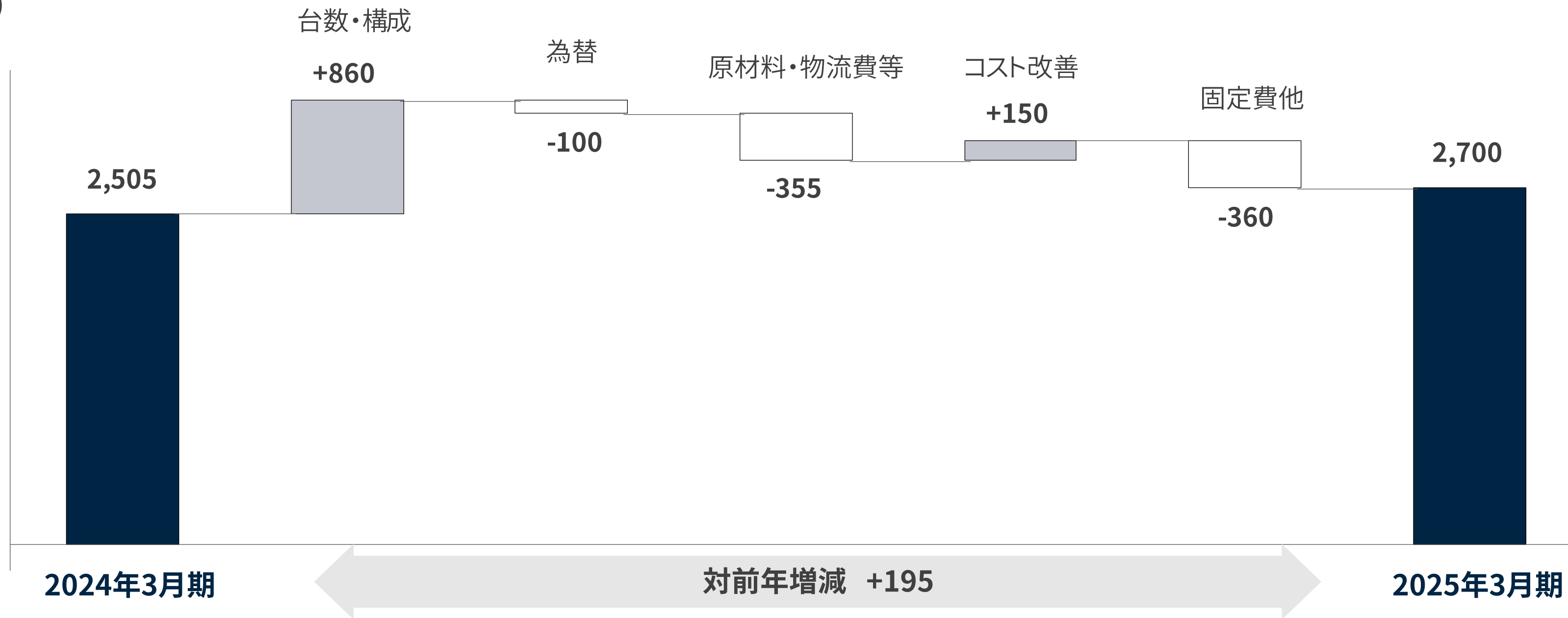
(千台)	2024年3月期	2025年3月期	対前年増減	
	通期	通期	通期	
グローバル販売台数				
日本	160	180	+20	+13%
北米	514	600	+86	+17%
欧州	180	183	+3	+2%
中国	97	98	+1	+1%
その他市場	289	339	+50	+17%
合計	1,241	1,400	+159	+13%
米国	375	445	+70	+19%
オーストラリア	98	106	+7	+7%

2025年3月期 財務指標

(億円)	2024年3月期	2025年3月期	対前年増減	
	通期	通期	通期	
連結出荷台数 (千台)	1,202	1,300	+98	+8%
売上高	48,277	53,500	+5,223	+11%
営業利益	2,505	2,700	+195	+8%
経常利益	3,201	2,200	-1,001	-31%
当期純利益	2,077	1,500	-577	-28%
売上高営業利益率	5.2 %	5.0 %	-0.2 pts	
EPS (円)	329.6	238.1	-91.5	
為替レート (円)				
USDドル	145	143	-2	
ユーロ	157	155	-2	
タイバーツ	4.11	4.00	-0.11	
メキシコペソ	8.35	8.41	+0.06	

2025年3月期 営業利益変動要因(対前年比較)

(億円)

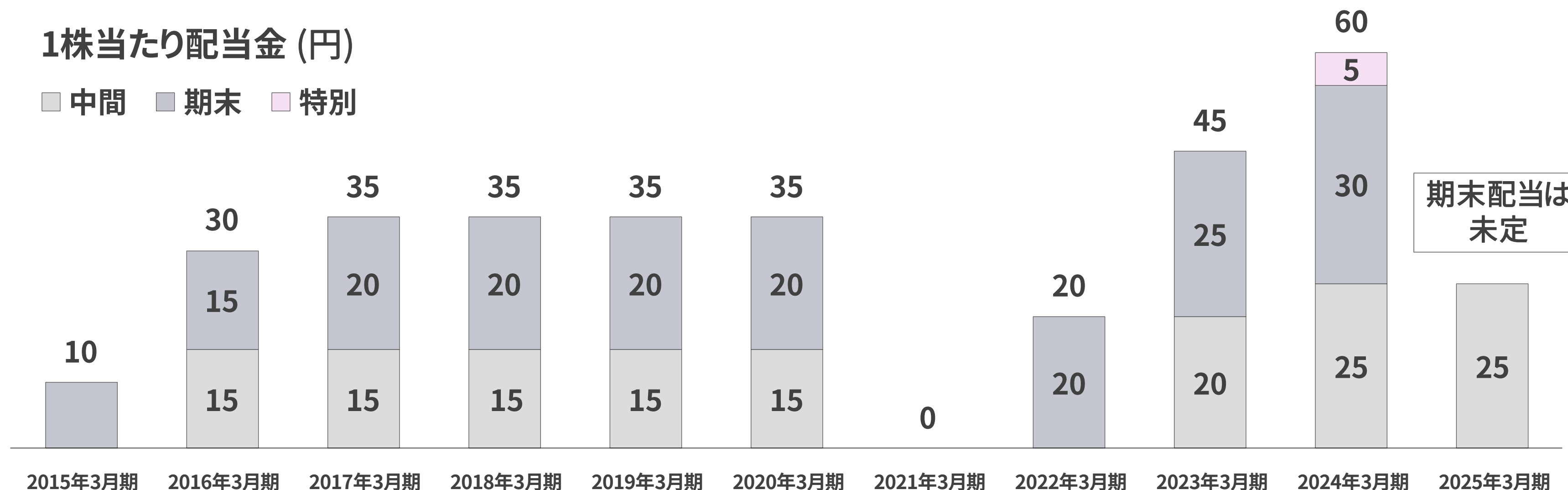


台数構成	+860	為替	-100	原材料費・物流費等	-355	固定費他	-360
台数構成・価格	+1,035	USD	-81	原材料費	-344	研究開発費	-137
販売奨励金	-480	EUR	-16	物流費	-11	減価償却費	-17
その他	+305	AUD	-54			品質関連費用	+66
		THB	+51			広告宣伝費	-48
		MXN	+18			その他	-224
		その他	-18				

まとめ

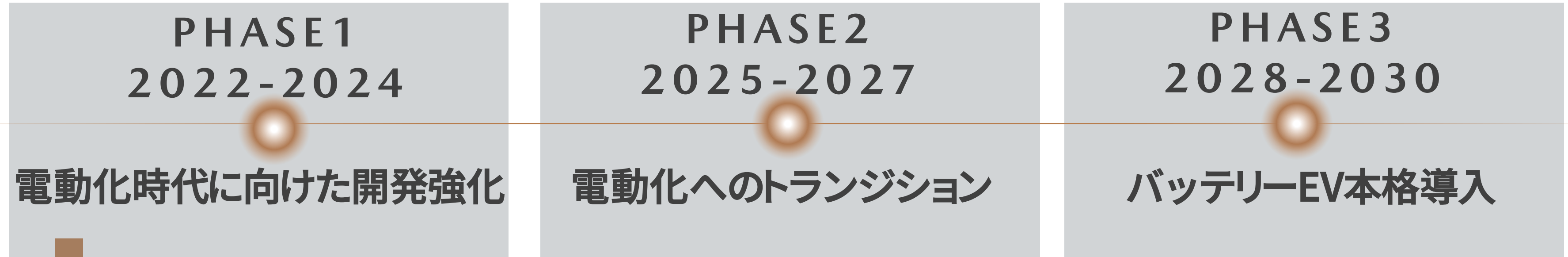
配当について

- 2024年3月期の期末配当は1株当たり30円。特別配当として1株当たり5円を追加
- 安定的な配当向上を継続。年間配当は過去最高の1株当たり60円
- TOPIXを上回る株主総利回り*



*株主総利回り: 株式投資により得られた収益(配当とキャピタルゲイン)を投資額(株価)で割った比率。(2024年3月期末株価+2024年3月期年間配当)÷2023年3月期末株価にて計算

2030経営方針



PHASE1で最も重要な取り組み

- 北米市場での成長 / ラージ商品によるトップラインの成長
- 電動化に向けた進捗
- 人への投資とITとの共創による価値創造

北米市場での成長/ ラージ商品によるトップラインの成長

■ 北米市場

- 前期米国とメキシコが過去最高の販売台数
CX-90、アラバマ工場製のCX-50による増販効果
- 今期は、CX-70を加え、ラージ商品とCX-50で
台数成長、初の60万台へ

- 日本、欧州を中心にCX-80を導入し
グローバルでラージ商品4車種が揃う

- 今期以降、ラージ商品が出揃い、成長軌道へシフト



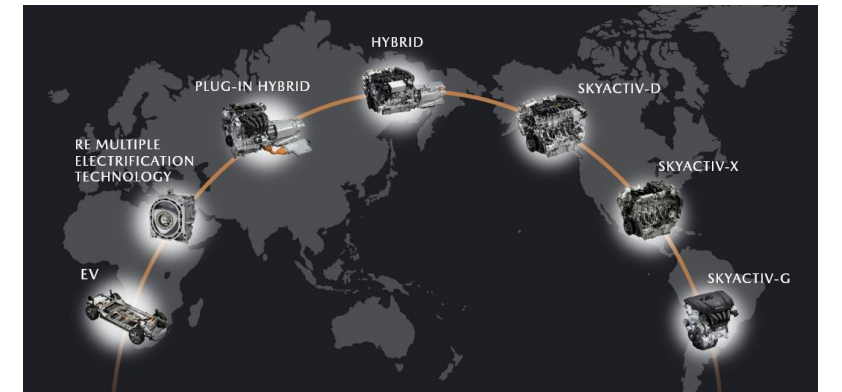
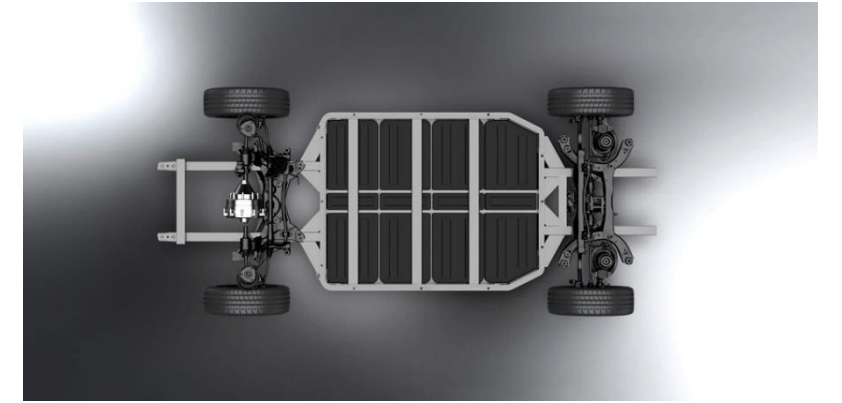
新型「MAZDA CX-70」



新型「MAZDA CX-80」

電動化に向けた進捗

- 電動化事業本部(通称e-Mazda)を発足
 - 電動化事業へのリソースシフトを加速
 - マツダ初のBEV専用プラットフォームのBEVを2027年導入へ
- マルチ電動化技術を活用した商品
 - ハイブリッド、PHEVを搭載したラージ商品に加え、今年後半、CX-50にハイブリッドモデルを追加
 - 次期CX-5にマツダ製のハイブリッドを搭載する計画
- BEVの導入は市場ごとに現実的な対応
 - 中国市場には、協業パートナーの技術を活用し、BEV、PHEVを搭載した「MAZDA EZ-6」を今年中に導入。計4車種の新エネルギー車の導入を計画



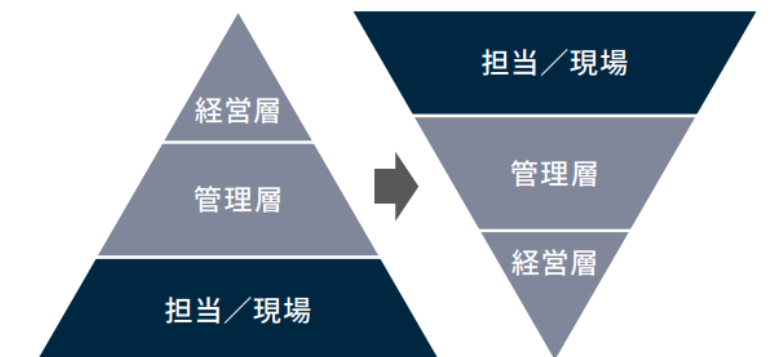
北京ショーで初公開
「MAZDA EZ-6(マツダ・イージーシックス)」

人への投資とITとの共創による価値創造

- カーボンニュートラルや電動化などの大きな変化を乗り越える最も重要なリソースは「人」
- 組織風土改革の取り組み「BLUEPRINT (ブループリント)」を全社展開
- 全本部でDX推進活動を展開



BLUEPRINTプログラムの様子



ピラミッド的意思決定の上下をひっくり返す
「Reverse the triangle」



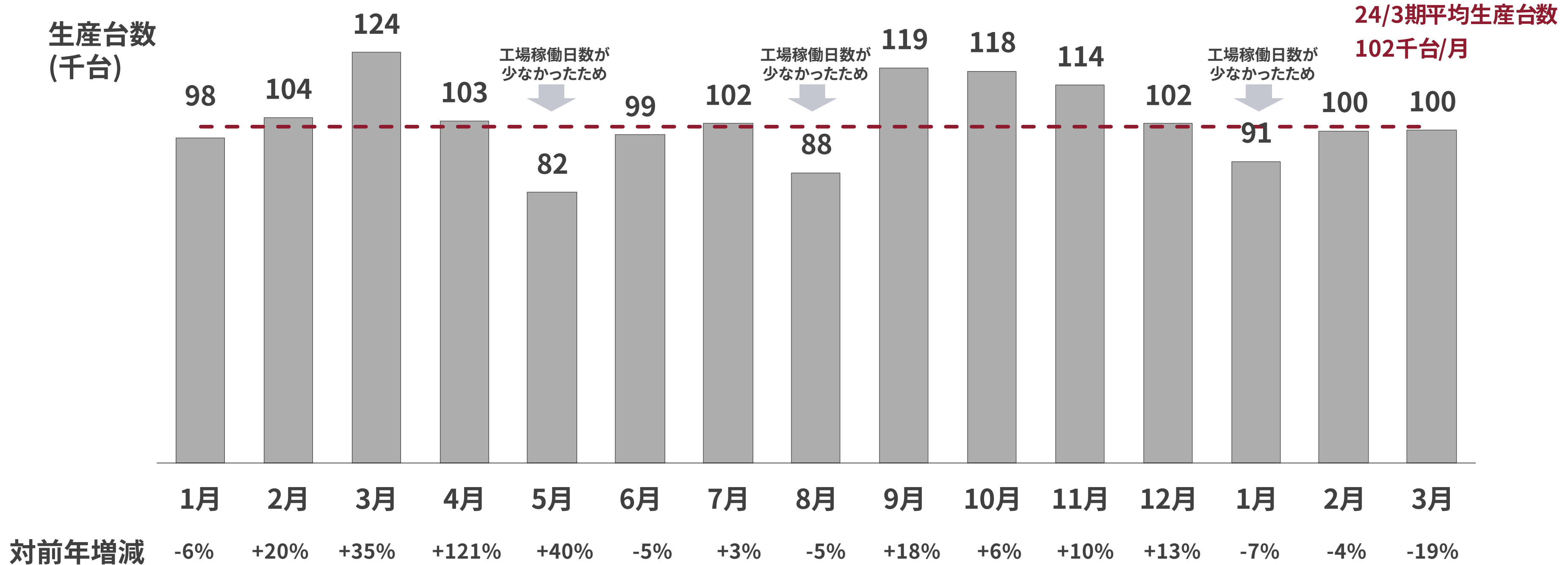


mazda

添付

生産台数

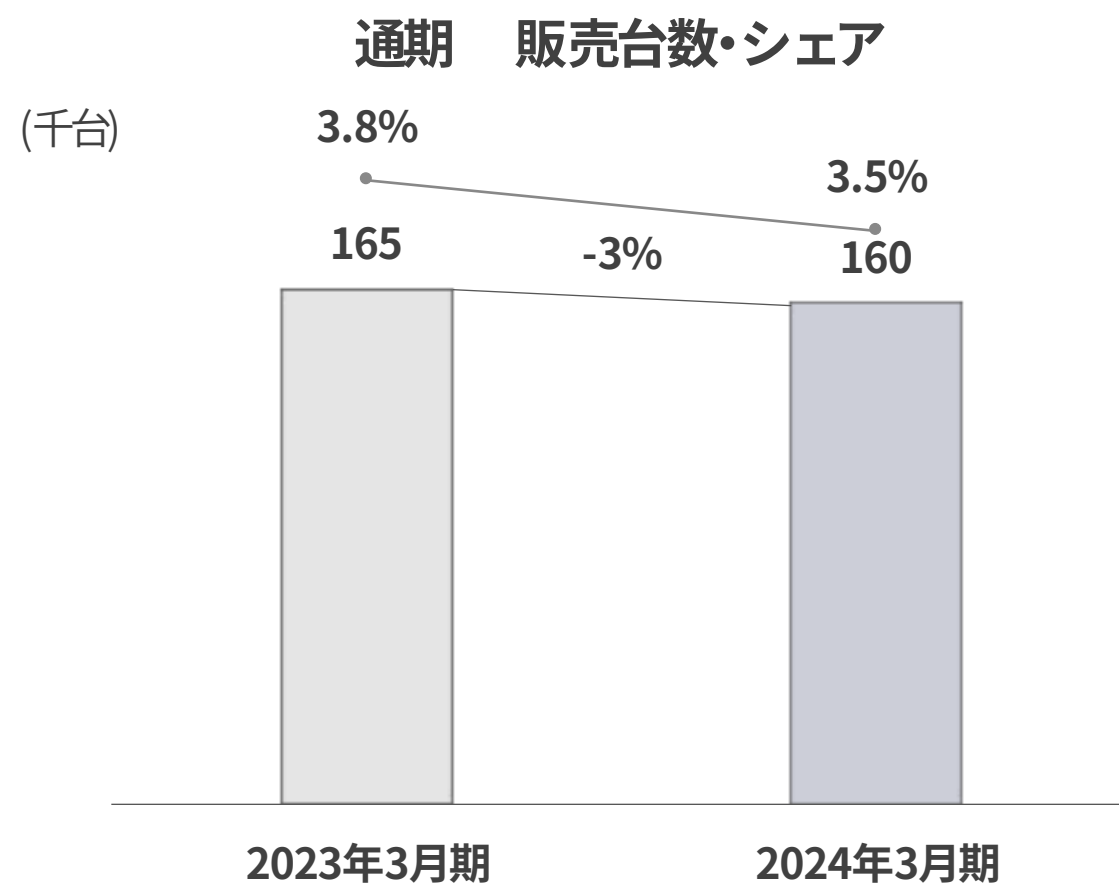
23/3期 第4四半期 32万6千台	24/3期 第1四半期 28万4千台	24/3期 第2四半期 30万9千台	24/3期 第3四半期 33万5千台	24/3期 第4四半期 29万2千台
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------



日本



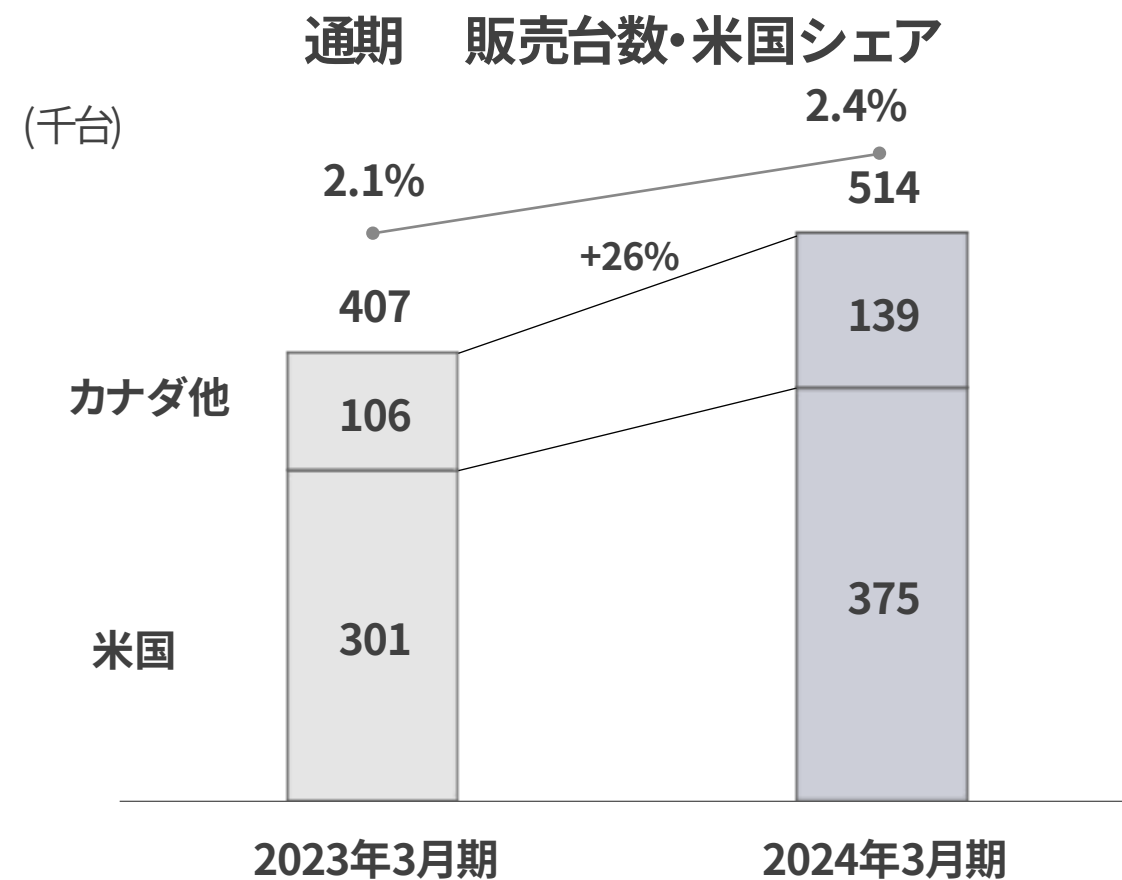
- 対前年3%減の16万台を販売
- SUVモデルを中心とした競争激化などにより通期販売台数は前年を下回った。商品改良を実施したロードスターは販売計画を過達
- シェアは対前年0.3pts減の3.5%、登録車シェアは同0.7pts減の4.2%
- 来店や商品体感を促す販売施策や、店舗・イベントを通じた価値伝達を強化し、拡販に繋げる



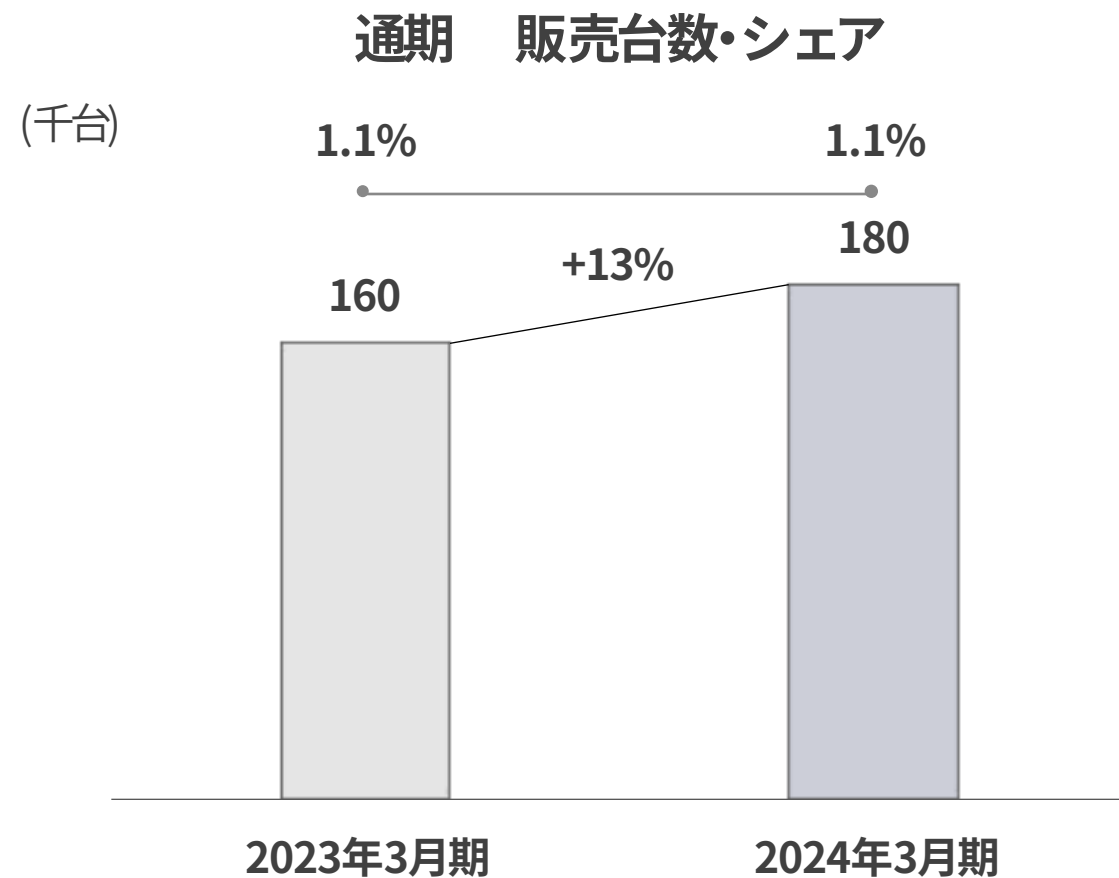
北米



- 米国:
 - 対前年25%増の37万5千台を販売
過去最高を記録
 - シェアは対前年0.3pts増の2.4%
 - CX-50はアラバマ工場の2直化により生産台数増加、
販売台数は対前年63%増の5万1千台
 - CX-90は通期で4万1千台を販売。広告宣伝など
認知向上の取り組みにより下期の販売が伸長
- メキシコ:
 - 対前年37%増の7万7千台
 - シェアは過去最高の5.5%
- カナダ:
 - 対前年26%増の6万1千台



欧州

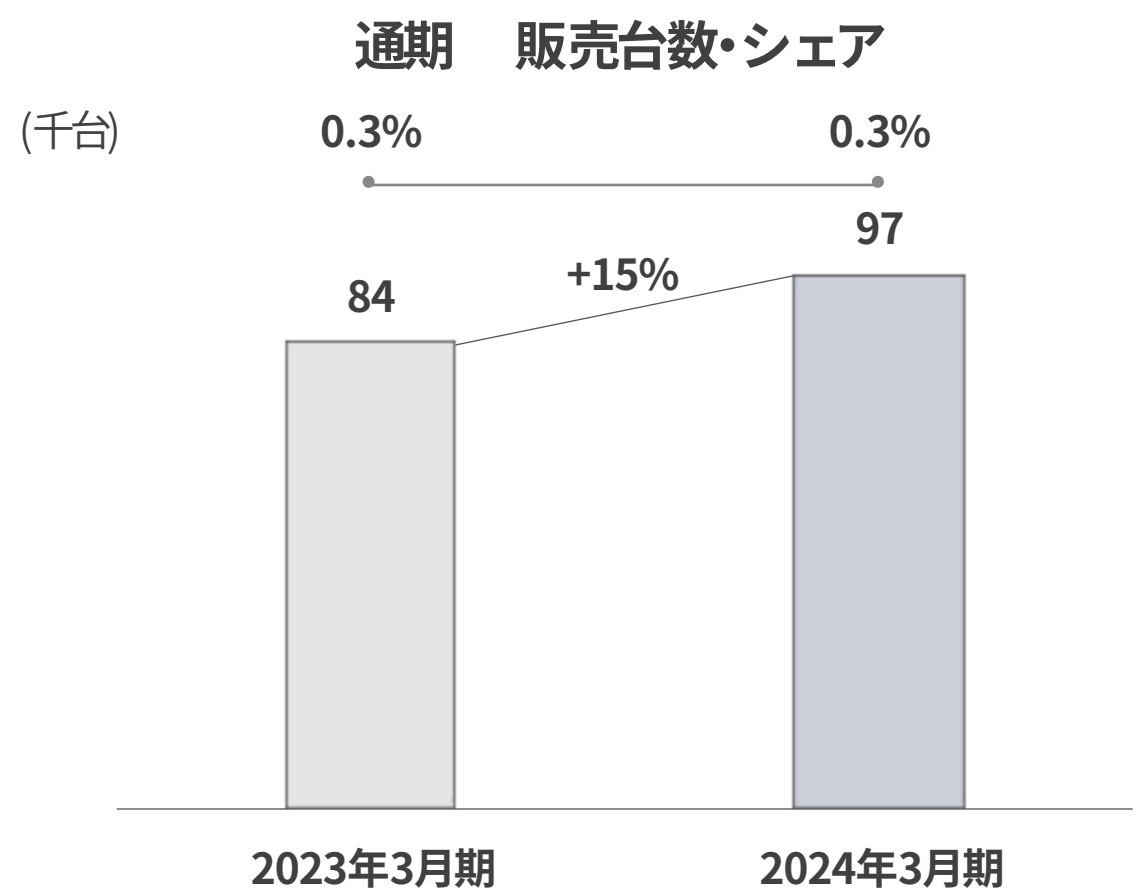


- 対前年13%増の18万台を販売
CX-60・CX-30などが販売台数増加に貢献
- シェアは前年同水準の1.1%
- CX-60は通期で2万7千台を販売、対前年7千台増。
プラグインハイブリッドモデルが堅調な販売を継続、
ディーゼルエンジンモデルの通年販売が台数増に
貢献
- 主要国の販売
 - ドイツ:対前年23%増の4万6千台
 - 英国:対前年8%増の2万9千台

中国



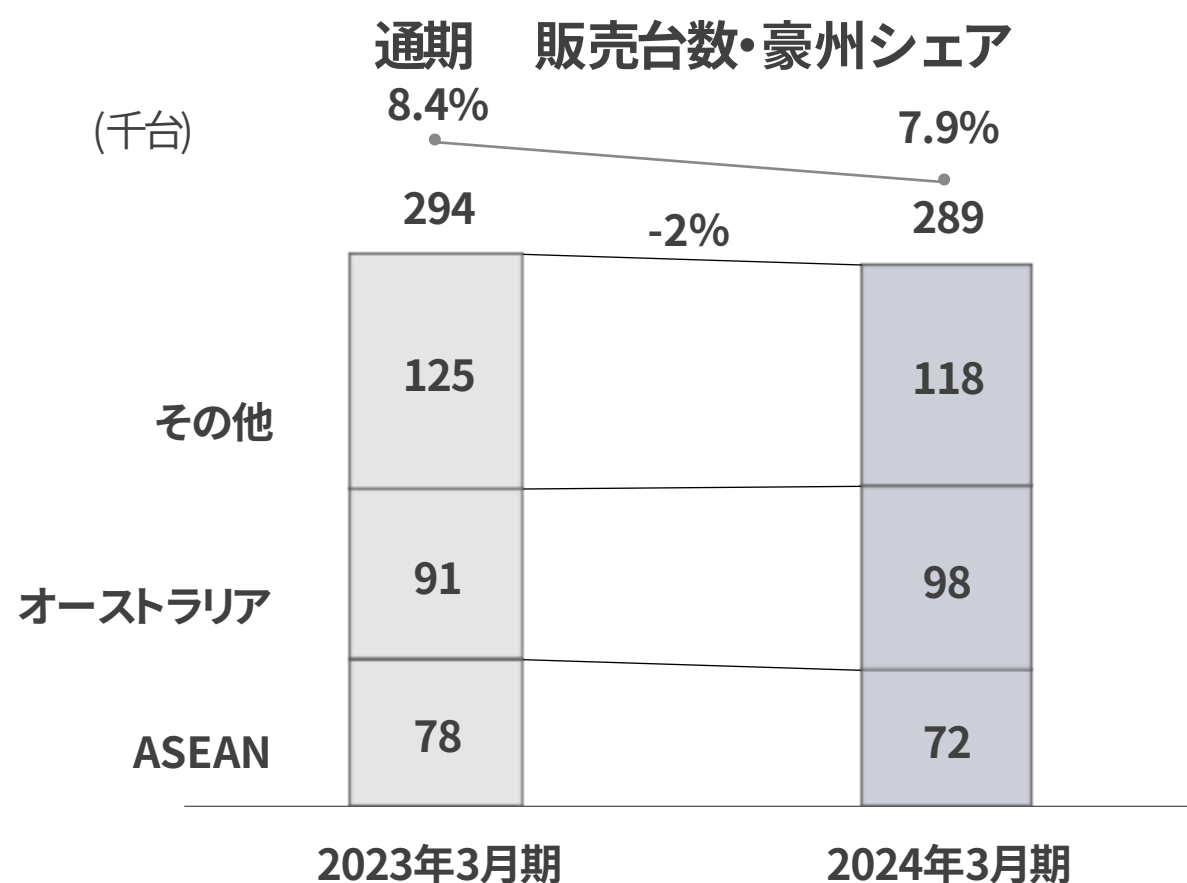
- 対前年15%増の9万7千台を販売
- シェアは前年同水準の0.3%
- MAZDA3、CX-5に加え新規導入のCX-50が販売台数増に貢献
- 2024年4月、北京モーターショー2024にて新型電動車「MAZDA EZ-6」を初公開



その他市場



- 対前年2%減の28万9千台を販売
- オーストラリア:
 - 対前年8%増の9万8千台を販売
 - 新規導入のCX-60や、CX-3・CX-30・BT-50などのモデルが販売台数増加に貢献
 - シェアは対前年0.5pts減の7.9%
- ASEAN:
 - 対前年7%減の7万2千台を販売
 - タイ:対前年42%減の1万5千台
 - ベトナム:前年同水準2万9千台
 - マレーシア:対前年20%増の1万9千台



キャッシュ・フロー及びネット・キャッシュ

(億円)	2023年3月期	2024年3月期	対前期末増減
	通期	通期	通期
営業キャッシュ・フロー	1,374	4,189	-
投資キャッシュ・フロー	-994	-1,799	-
フリー・キャッシュ・フロー	380	2,390	-
現金及び現金同等物	7,171	9,193	+2,022
有利子負債	6,155	5,678	-477
ネット・キャッシュ	1,016	3,515	+2,499
総資産	32,593	37,918	+5,325
自己資本	14,396	17,376	+2,980
自己資本比率	44 %	46 %	+2 pts

2024年3月期 第4四半期 台数実績

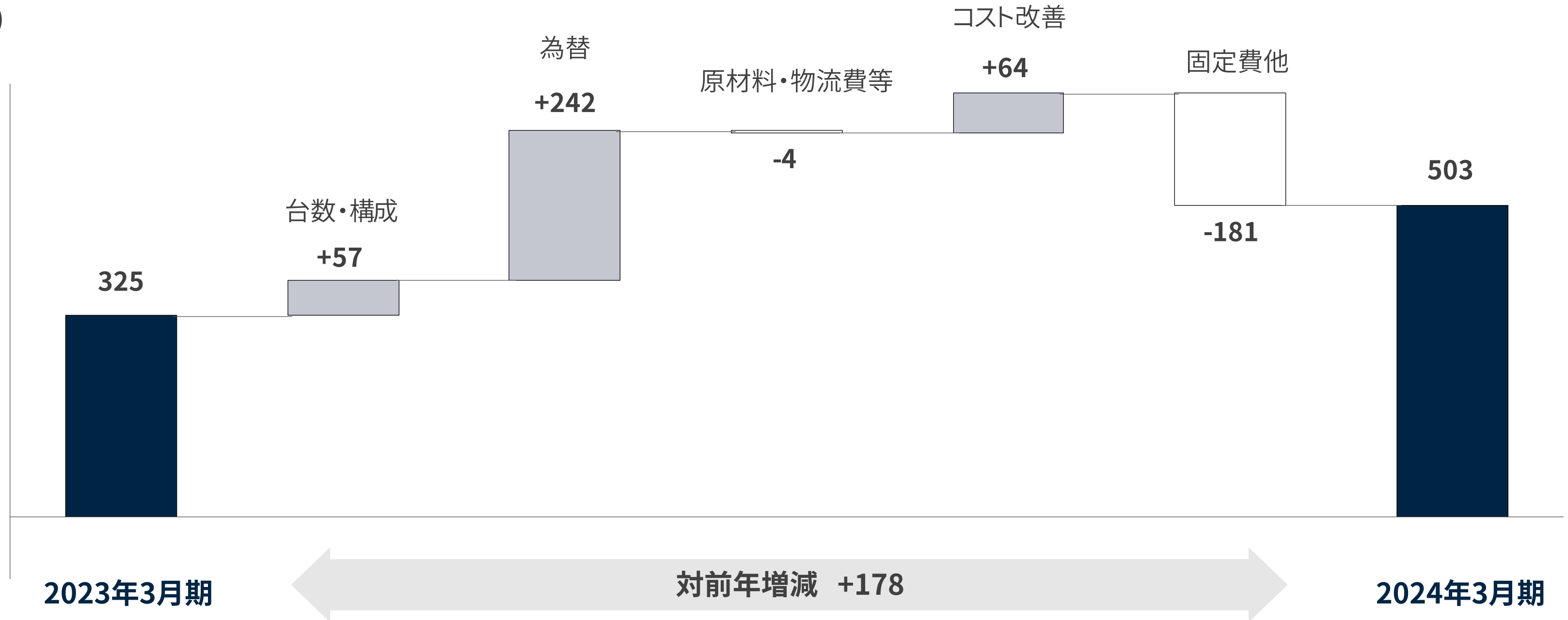
(千台)	2023年3月期		2024年3月期		対前年増減	
	第4四半期		第4四半期		第4四半期	
生産台数*	326	292	-35	-11%		
グローバル販売台数						
日本	57	39	-18	-31%		
北米	119	134	+15	+13%		
欧州	52	46	-6	-12%		
中国	12	24	+12	+97%		
その他市場	74	68	-7	-9%		
合計	315	311	-4	-1%		
米国	88	100	+12	+13%		
オーストラリア	25	24	-2	-6%		

2024年3月期 第4四半期 財務指標

(億円)	2023年3月期		2024年3月期		対前年増減	
	第4四半期	第4四半期	第4四半期	第4四半期	第4四半期	第4四半期
連結出荷台数 (千台)	322	313			-9	-3%
売上高	11,305	12,612			+1,307	+12%
営業利益	325	503			+178	+55%
経常利益	505	811			+306	+60%
当期純利益	392	422			+30	+8%
売上高営業利益率	2.9 %	4.0 %			+1.1 pts	
EPS (円)	62.3	67.0			+4.7	
為替レート (円)						
USDドル	132	149			+16	
ユーロ	142	161			+19	
タイバーツ	3.91	4.17			+0.26	
メキシコペソ	7.11	8.75			+1.64	

2024年3月期 第4四半期 営業利益変動要因(対前年比較)

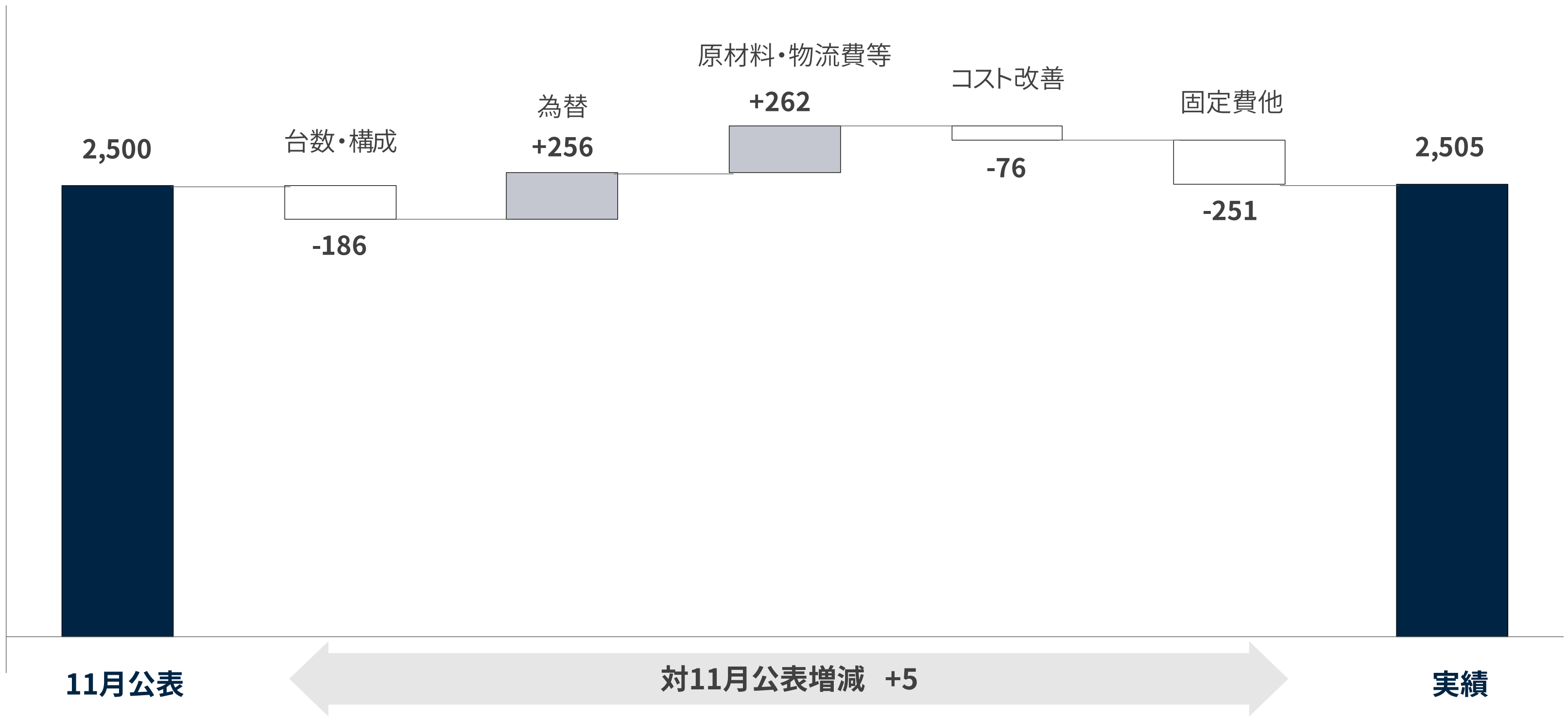
(億円)



台数構成	+57	為替	+242	原材料費・物流費等	-4	固定費他	-181
台数構成・価格	+230	USD	+71	原材料費	-44	研究開発費	-82
販売奨励金	-210	EUR	+111	物流費	+40	減価償却費	-11
その他	+37	AUD	+22			品質関連費用	-53
		THB	-25			広告宣伝費	+21
		MXN	-31			その他	-56
		その他	+94				

2024年3月期 営業利益変動要因(対11月公表比較)

(億円)



為替レート

(円)	2024年3月期	2025年3月期	対前年増減
	通期	通期	通期
USDドル	145	143	-2
ユーロ	157	155	-2
カナダドル	107	106	-1
オーストラリアドル	95	94	-1
英ポンド	182	181	-1
タイバーツ	4.11	4.00	-0.11
メキシコペソ	8.35	8.41	+0.06

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。